

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2000-2256(P2000-2256A)

【公開日】平成12年1月7日(2000.1.7)

【出願番号】特願平10-168086

【国際特許分類第7版】

F 16 C 35/04

【F I】

F 16 C 35/04

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月15日(2005.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

固定軸に対して転がり軸受によって回転可能に支持された円筒状のハウジングの両端部の外径を、中央部の外径よりも大きくしたことを特徴とする転がり軸受装置。

【請求項2】

前記転がり軸受は、二つの玉軸受からなり、

前記円筒状のハウジングは、前記二つの玉軸受により前記固定軸に回転可能に支持されており、

前記円筒状のハウジングは、前記円筒状のハウジングの外径部にスイングアームを取り付けることができるよう構成されていることを特徴とする請求項1に記載の転がり軸受装置。

【請求項3】

前記両端部の外表面と前記中央部の外表面との差Sは、3~50μmであり、

前記両端部の軸方向長さL1は、前記円筒状のハウジングの軸方向の全幅Lの5~20%であることを特徴とする請求項1又は2に記載の転がり軸受装置。